教育家庭新聞

2022年（令和4年）

1月1日

土曜日

第2204号

新春特別号

教育家庭新聞社　発行所＝〒111-0053東京都台東区浅草橋3-1-8　TEL：03（3864）8241㈹　FAX：03（3864）8245　郵便振替口座　1309−53693

購読申込み　☎03（3864）8241 Eメール kks@kknews.co.jp

ホームページ　https://www.kknews.co.jp/

創刊 昭和36年7月　©教育家庭新聞社　1部 480円

GAIA LABO ACTIVE LEARNING　1200人以上の声　株式会社 ガイアエデュケーション　ガイアエデュケーション 検索

授業の効果・検証をまとめたサイトです。

こちらのQRコードから

紙面案内

年頭所感

文部科学省・省庁　4面

教育関連団体　6−9面

47都道府県教育長　10−14面

3面　個別最適な学びを促す学習環境
双方向性のあるコンテンツを問題なくやりとりできるネットワーク環境があれば「31人同時に31人の講師とマンツーマンで英会話」も可能だ

15面　教科指導で自己肯定感を高める
児童生徒に質問紙調査を行い、分析結果から自己肯定感を高める視点による授業づくりを行う

20−21面　学校施設・設備特集
安心・安全・健康面に配慮するとともに新しい学びを実現できる学習環境づくりに貢献する

22面　新春対談
1人1台情報端末によりデータ量が膨大に増える。すべての学校で円滑に端末を活用するための次の段階が「セキュリティ」と「働き方改革に資する運用」だ

「教育再生」から「教育創造未来」へ

「教育創造未来会議」開始

教員の努力をバックアップする

1980年代後半から始まった教育用コンピュータ配備がついに「1人1台」までたどりついた。これにより国は「1人1台情報端末」所持を前提とした施策や新たな学びの方向性を検討、推進することができる。

2013年に発足し、21年まで計48回開催された教育再生実行会議も発展的に解消。「いじめ対策」「教育委員会改革」から始まった同会議の討議も後半はSociety5・0に向けた人材育成や技術の進展に応じた教育改革、新時代に対応した高等学校改革、With コロナやポストコロナを見据えた学びの確保等がテーマとなった。本会議の後継として2021年12月、内閣官房は教育創造未来会議（議長＝岸田内閣総理大臣）を設置。「再生」から「創造未来」へと変わった名称にその役割の意義が表現されている。

各省より一段高い立場から、総合的・基本的な科学技術・イノベーション政策パッケージ策定を進めている内閣府「総合科学技術・イノベーション会議」の「教育・人材育成ワーキンググループ」では「教育・人材育成に関する政策パッケージ策定に向けた中間まとめ（案）」を12月7日、公表した。ここではその目的を「主体的・対話的で深い学びに取り組んでいる教師の努力を政府としてどうバックアップするか」であるとし「新学習指導要領が2020年度より小学校から段階的に実施され、全国約10万人の教師が、今必死に取組んでいる中、全く異なる文脈で新しい改革が議論、進行しているのではなく、すべて新学習指導要領が目指している資質・能力の育成や『主体的・対話的で深い学び』の実現のため」と言及している。

本会議では、今年度中に国の3本の政策「子供の特性を重視した学びの『時間』と『空間』の多様化」「探究・STEAM教育を社会全体で支えるエコシステムの確立」「文理分断からの脱却、理数系の学びに関するジェンダーギャップの解消」等に資する5か年程度のロードマップを策定する。目指す理想は現在の立ち位置とは遠いが、達成できていないからこそのロードアップであり、理想があれば不足を埋めることができる。

机が広いと情報端末と目の距離を確保できる。ガード付きであれば情報端末の落下を防ぎやすい

学校行事を大型提示装置で教室等に配信する取組が全国的に増え、日常の一部になりつつある

柔軟で創造的な学習空間へ

「安全・安心」「新しい学び」を実現

文部科学省・新しい時代の学校施設検討部会は、今年度中に「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告をとりまとめるとともに学校施設整備指針を改訂する。

2020年代を通じて実現を目指すべき学校施設の価値を「未来志向」で捉えなおす。新しい時代の「学び舎」のため(1)「安全・安心で持続可能な教育環境確保」の視点から着実に対応すべきものと、(2)新しい時代の学びを実現する教育環境向上の視点で創意工夫により特色・魅力を発揮するものを区分して示す。長寿命化を実現するとともに両者の視点を一体的に推進する。

また、「学校施設整備指針」とは別に「学校設置者が2020年代を通じて実現すべき整備の姿」実現のために重点化すべき方向性も整理して示す。

財政支援制度の在り方についても検討。地方公共団体の財政状況や法的・技術的な課題等を勘案して教育環境向上のレベルを複数パターンに分類して整理する。

学校施設整備・活用推進のためのプラットフォームも構築。本議論では「学校施設診断評価アドバイザー（仮称）」の必要性も指摘している。

本検討部会は2021年12月、田尻町教育委員会（大阪府）を視察。本町は同年8月、教育委員会の事務機能を集約する新教育センターを小・中学校に隣接した場所に開設。センター内に学習空間を整備した。

本学習空間にはICT機器を配備。前後の壁面はホワイトボードで、ワイドプロジェクターや可動式の机と椅子などを設置した。約2教室分の広さの教室は8分割できるようにした。少人数授業や協働的な学び、教員研修の場としての活用を想定しており、小中学校の敷地から出ることなくアクセスできる。

今後は近接する老朽化した幼保施設を「地域と共にある保幼小中一貫校」として整備する計画で、本学習空間で様々な活動や事業を検証・分析し、老朽化した小中学校校舎の近い将来予想される建替えの際に役立てていく考えだ。

机奥に端末落下防止のためのガードを装着している学校もある

1人1台情報端末

年度更新の準備を始める

GIGAスクール構想による端末配備が全国でほぼ完了し、端末の活用状況に関わらず、年度更新が必要になる。第4回「GIGAスクール構想に基づく1人1台端末の円滑な利活用に関する調査協力者会議」では「アカウント(ID)の更新」「端末の更新」「データの取扱い」「組織体制の整備」の4観点から具体的に必要と思われる準備をタスクリストとして例示。2021年12月21日に発出した。各自治体で必要な作業や役割分担が異なることから、文部科学省では今後、事例についても紹介していく考えだ。

児童生徒もアカウント管理

相模原市教育委員会（神奈川県）は、アカウントや情報端末等の年度更新について、昨年度の経験を踏まえた今年度の予定を報告。

同市では「GoogleアカウントI」「eポーターアカウントI」は教育委員会が、それ以外の学習サービス（デジタル教科書やドリル、GoogleClassroomほか）は学校が管理。卒業生にはGoogleアカウント内のデータ引継ぎ方法を案内する。

「児童生徒にアカウントを管理する知識・技能を身に付けさせることも重要」と指摘。同市のアカウント運用方針とマニュアルは「相模原GIGAスクールガイドライン」としてWebに公開している。

新たな環境前提で校務を情報化

「GIGAスクール構想の下での校務の情報化の在り方に関する専門家会議」（堀田龍也座長・東北大学大学院）が2021年12月3日に設置され、第1回会議が23日に開催された。クラウド環境や1人1台情報端末の活用推進には、教員の働き方改革を一層推進する必要があること、また、GIGAスクール構想による新たな環境では、これまでの校務の情報化とは異なる「情報化」が求められることから、本会議で検討。校務系システムにおいて、様々なデータ連携による可能性と技術的・事務的な課題も含め、今後の方向性を示す。

2021年5月の調査によると、1815自治体等のうち統合型校務支援システムを導入しているのは68・9%。また、校務支援システムサーバをインターネットに接続しているのは48・7%であり、データ利活用が難しい仕様である。また、大半の自治体が校務系と学習系データを連携しておらず、中には「4台の端末を1人が使い分けている」状況もある（公立高等学校教頭会報告）。

校務系ネットワークは現状、学習系や行政系ネットワークと分離している場合が多いが「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（2022年5月改訂）」は、ネットワーク分離を必要としない認証によるアクセス制御を前提とした構成を今後の目標としており、段階的に目指す方向だ。

休み時間・放課後活用も柔軟に

情報端末活用に早期から取り組んでいるある公立の小中一貫校では、休み時間の端末活用が禁止されていた。「休み時間は次の授業準備のためのもの」というのが理由だ。一方、ある国立の小学校では20分間の中休み時間、児童は様々なゲームを楽しんでいた。聞くと「誰かが始めるとみんながやり始める。以前はScratchが流行っていた」という。今は無料の某ゲームサイトが流行っているそうだ。同じ学校の高学年も同様に休み時間の活用は禁止していないが「学習につながること」が前提。「ゲームの消費に夢中になるのではなく創作への意欲をもってほしい」という方針で、同クラスでは現在、競ってタイピングに取り組んでいるそうだ。

漢字の習得レベルが学年で異なるように、情報端末の休み時間や放課後での扱いも、学年により異なっても良いのではないか。放課後も中休みも、自分の判断で活用することが望ましくはあるが、その前段階があってもよい。「なぜこの学年はOKなのか」「なぜあのクラスはOKなのか」を考えることがメタ認知のきっかけにもなる。

「問題が発生する可能性があるから一律禁止する」という判断は「個別最適な学び」が目指すべき方向性とも異なる。問題が発生する可能性があると感じるのであれば、問題を抱えているか否かのチェックをデジタル等も利用した別な仕組みで実現するべきである。

数年前、1人1台端末環境にない学校では、授業前に「端末を配布」その後「1列ごとに順にログイン」していた。ネットワークひっ迫を回避するためだ。1人1台あるならば授業開始前に各自でログインをすませておくことは、ネットワークをひっ迫させないためにも有効だ。ネットワーク環境を強化した学校であっても、授業が始まってログインに時間がかかる子供は、数人はいるものだ。これも回避しやすくなる。

ICT授業を支える「快適無線」

Wi-Fi6対応 アクセスポイント ACERA 1310
FURUNO SYSTEMS

防災用折りたたみヘルメット
ミドリ安全 Flatmet-kids フラットメット キズ

学校での一括購入なども ご相談ください
子どもたちの安全を守ります。
https://midori-anzen.com
ミドリ安全.comコールセンター フリーコール 0120-310-355

●オンライン授業を手助けする●
ICT CONNECT 21 会長
赤堀侃司氏の著書
GIGAスクール時代に対応！
オンライン学習・授業のための基礎知識とアプリ操作ガイド
［定価］1,870円（本体1,700円＋税10%）
［体裁］B5変形判・124ページ
オンライン学習・授業のデザインと実践
［定価］1,870円（本体1,700円＋税10%）
［体裁］B5変形判・124ページ
●子ども自身が楽しく知る●
絵でわかるコンピューターとプログラムのしくみ
［著者］いけだとしお　［絵］KAM
［定価］1,760円（本体1,600円＋税10%）
［体裁］A5変形判・92ページ＋巻末カード4枚
株式会社ジャムハウス
〒170-0004東京都豊島区北大塚2-3-12-302
TEL 03-6277-0580 FAX 03-6277-0581
https://www.jam-house.co.jp/

■教育出版■
国語教育 指導用語辞典 第五版　田近洵一・井上尚美・中村和弘 編
算数教育 指導用語辞典 第五版　日本数学教育学会 編著
大好評ロングセラー辞典の最新版！新学習指導要領に対応。今求められる項目をそれぞれ増補。
各A5判／上製・ビニル装・ケース入　定価：本体4000円＋税
〒135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館
TEL：03-5579-6725 FAX：03-5579-6693
https://www.kyoiku-shuppan.co.jp

＊税込　西村書店【好評】
◆米中対立で世界の危機が!? アイケンベリー 著
民主主義とは何か 世界にとって安全な国際主義と秩序の危機 監訳 猪口孝　●3850円
まんがでわかる みんなの遺伝子の謎 監修 山内豊明 〈オールカラー〉細胞、DNAの疑問、遺伝子の働きと構造がわかる！　19800円　●2090円
ロス医療 栄養科学大事典 総監訳 稲垣暢也 中屋豊
▼究極の免疫力は栄養！―健康と病気のしくみがわかる―
カラー図鑑 1日5皿で健康に。栄養学の知識で免疫力アップ！ 野菜の秘密 利用法・効能・歴史・伝承
※ハーブ／スパイスの秘密も発売中　板倉弘重 監訳 ●各2200円
千代田区富士見2-4-6 ☎03-3239-7671

ICT活用の理論と実践 ―DX時代の教師をめざして―
稲垣 忠・佐藤和紀 編著
A5判・184頁・定価2200円
令和4年度新設の教職課程コアカリキュラム「情報通信技術を活用した教育に関する理論及び方法」対応。個別最適な学びや協働的な学びを実現するICTの活用法など幅広く解説。
教師のための教育効果を高めるマインドフレーム ―可視化された授業づくりの10の秘訣―
J.ハッティ, K.チィーラー 著　原田信之 訳者代表
四六判・324頁・定価2970円
学習を成功へと導く授業とは？熟練教師の実践知とメタ分析によるエビデンスを融合。教職専門性を支えるマインドフレームを示す。
北大路書房
〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8
TEL 075-431-0361 FAX 075-431-9393
https://www.kitaohji.com 〈価格税込〉

《黄金の林檎》の樹の下で 田窪恭治・高階秀爾・聖心女子大学著　水島尚喜・永田佳之編著
に向けての教育と、アートはいかに関わるのか。「共生」「持続可能性」「多様性」の象徴としてつくられた田窪恭治のモザイク壁画をめぐってくり広げられるその可能性。2530円
ルーブリックで変わる美術鑑賞学習 新関伸也・松岡宏明編著　子供たちの「生き方」につながる、授業づくりの入門書。見ること、語りあうことで「学び」が変わる、図工・美術の新しいアプローチ。2200円
子供の世界 子供の造形 松岡宏明著　子供の世界を学び直す二冊。1870円
アートが変える これからの教育
三元社　文京区本郷1-28-36　電話 03-5803-4155
http://www.sangensha.co.jp（税込）

サイエンス社
Computer and Web Sciences Library
教職員や保護者の方々へ！情報系の教養を学べる書目群
好評発売中
コンピュータのしくみ 情報活用能力とは何かを考える
佐藤一郎 著　B6判・定価1980円
コンピュータがどのように働いているのか仕組みや使われ方の背景となる考え方に焦点を当てて解説
近刊
コンピュータが考える
小林一郎 著　B6判・予価1600円
人工知能とはどのような技術であるか？これからの発展を正しく観察できる教養が身につけられる
渋谷区千駄ヶ谷1-3-25　価格税込
TEL(5474)8500 FAX(5474)8900
https://www.saiensu.co.jp

朝倉書店
◎日本語文法を用例を豊富に盛り込みつつ体系的に解説。
日本語文法百科 沖森卓也 編　A5判　560頁　定価13200円
学校文法を入口に、初歩から専門事項に至るまでを解説。
◎人間行動進化学がヒトを観る視点について知る。
進化でわかる人間行動の事典 小田亮・橋彌和秀・大坪庸介・辛石界 編　A5判　320頁　定価5500円
「食べる」「考える」「結婚する」など、ヒトの日常的な行動について、主に行動の機能と進化史に焦点を当てて解説した事典。
「知る」「作る」「使う」が軸の総合事典。
地図の事典 日本地図学会 監修／森田喬 編集代表　B5判 532頁 定価19800円
新宿区新小川町6-29
☎03-3260-7631・FAX03-3260-0180
https://www.asakura.co.jp（税込）

オーム社
ファンタジー調ラノベ風参考書！〈物理の迷宮〉攻略はじめます！
プリンセス・フィリシア 物理の迷宮に挑む！ 佐藤実 著／pomodorosa イラスト　A5判／182頁　1870円（税込）ISBN978-4-274-22751-6
とりまつないで光ればいいじゃん？ギャル電と始める電子工作！
ギャル電とつくる！バイブステンアゲ サイバーパンク光り物電子工作 ギャル電 著　B5判／144頁／2200円（税込）ISBN978-4-274-22742-4
101-8460 東京都千代田区神田錦町3-1
TEL03（3233）0853 FAX03（3233）3440
www.ohmsha.co.jp